

今週のセルグループ(赤字)		11月17日(日)~11月23日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど
グレイス 鈴木千姉	11/22(金) 午後8:45	鈴木宅	11/15 4名 感謝していく中でリラックスできることがわかりました。そんなががんばらなくていい。
Gospel 鈴木尚姉	12/7(土) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	10/26 2名 信頼しないがトゲのついた棒を蹴る事だったと悔い改めた。イエスをいただきなさい。
オイコス 磯貝姉	11/24(日) 礼拝後	交わり	11/10 5名 主により頼んでかゆさを感謝し賛美して過ごし、寝る時も感謝して眠ることができた。
からし種 磯貝姉	11/28(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	11/14 4名 主に聞いて行っところ問題が解決された。問題のない時も感謝するようになりたい。
ユース 岩下兄	11/27(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	11/13 4名 知らないうちに賛美の歌を歌っていたり、祈るね、祈って、と言ってくれるように。
Rock 鈴木洋兄	11/20(水) 午後8:30	鈴木宅	11/6 3名 自分にとって、信仰の闘争心が本当に必要なのだと示された。
シャローム 平岩姉	12/14(土) 午前11:00	平岩宅	11/9 3名 神様がすべてのことを益にしてくださるということが、頭ではなく、よくわかった。
リジョイス 杉本姉	11/26(火) 午前11:30	第二教室	11/12 3名 祈り求めることを忘れていた。寝てないで、立ち上がり、癒して下さいと祈りました。
なつめやし 高橋姉	11/24(日) 礼拝後	交わり	11/10 10名 賛美の生活をするという決心をし、たくさんのお恵み。栄光を現わすために用いられた。
ジョイフル 穂苅兄	11/22(金) 午後9:30	Zoomで 分かち合い	11/3 4名 近況を聞き、交わりをしました。
アガペ 長塚姉	11/24(日) 練習後	コミュニ ティセンター	11/3 4名 お誕生日をお祝いして交わりをしました。
サクセス 鈴木勝兄	11/17(日) 礼拝後	交わり	11/3 名 セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	12月はお休み		11/13 25名 神がおられることを常に見ていると、神をほめたたえるようになる。臨在の中に生きよ。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	11/17(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	11/3 2名 私から人が救われていく、神様からの真の祝福を求めて生活していきたい。
worship 長塚寛兄	11/24(日) 礼拝後	長塚寛宅	11/10 2名 自分の役に立ちたい思いが神様と繋がれば正しいことが何か示されると分かった。
牧場の羊 平岩姉	11/17(日) 午前8:30	第三教室	11/10 4名 間に合うか心配だったけど、賛美を聞きながら祈禱会に向かった。間に合った。
中学生 梅田姉	11/17(日) 午前8:30	第四教室	11/10 4名 やる気が起きないと思ったが、やる気がないことも感謝して勉強できた。
キッズ2 小山姉	11/17(日) 午前8:30	第二教室	11/10 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	11/17(日) 午前8:30	コイノニ アルーム	11/10 7名 僕はクソまみれだから、自分でキレイにそれではできんと思った。
Shine 小原姉	11/24(日) 午後4:30	エステル	11/10 4名 もう限界、と相談した時に語られた御言葉。ただイエス様だけを見上げての今がある。
ギデオン 芳井兄	11/30(土) 午後6:30	芳井宅	11/9 3名 毎朝4ページにわたる祈りのリストを祈っている。神にはできるので叩き続けている。
カルバリ 野田兄	11/19(火) 午前9:00	野田宅	10/15 6名 外側だけ良く見せようとしていた。内側が聖められるよう祈りなさいと語られた。

クロス 野田兄	12/7(土) 午前9:00	野田宅	10/19 6名 自分が何もできない弱さがある。御心を行いたいと思うなら神の言葉かどうか分かる。
神の家族 伊岐見真姉	11/25(月) 午後9:30	LINEで 分かち合い	11/13 2名 主に信頼し、より頼んで、祈ってきました。癒やされ回復していることに感謝します。
ぶどうの枝 成瀬兄	11/24(日) 午後2:00	コミュニ ティセンター	11/10 4名 相手を愛することが必要。悪いと思えることも益に変えて下さった主に感謝しました。
恵み 菅原姉	11/17(日) 礼拝後	コミュニ ティセンター	11/3 6名 近況報告をして楽しく交わりをしました。
リバイバル 北山姉	11/24(日) 午前10:00	北山事務所	10/27 名 祈りの時間としました。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈禱会		
	司会	奏楽		奏楽	
今週	11/17(日)	大高愛姉	鈴木千姉	11/21(木)	鈴木千姉
来週	11/24(日)	大高愛姉	岩下渚姉	11/28(木)	鈴木尚姉

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 11/19(火)のバイブルスタディは休講になります。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルママズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈禱会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - ITG人生変革グループの祝福
- プレイヤーハウスの祝福のために

聖日礼拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼)	午後 1:00~ 2:30
		(夜)	午後 7:00~ 8:30
祈禱会	(木曜)		午後 7:00~ 8:30
特別早天祈禱	(木曜)		午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1529

2024年11月17日(日) 発行 11月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- 讚美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讚美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- 連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようお願いいたします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 主は言われた。「わたしの臨在がともに行き、あなたを休ませる。」(出エジプト記33章 14節)

[臨在]

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



いつも主にあって 喜びなさい

「ピリピ4：4-5
いつも主にあって
喜びなさい。もう
一度言います。喜
びなさい。あなた
がたの寛容な心
が、すべての人に
知られるようにし

なさい。主は近いのです。」

喜べないときがある

先日、名古屋に向かって高速道路を走っていたのですが、その日は秋晴れで、気温も心地よく、青空が明るく澄み渡っていて、少しだけ色づきはじめて木々の緑も目に映え、車の窓から外をながめているだけで、「なんか今日はわくわくしてくるね!」と思わず口にしてしまったくらい、嬉しい気持ちになりました。

お天気がよい時、体調がよいとき、仕事や勉強がうまくいっているとき、ほしいものが手に入った時など、何かよいことがあったときや、特に問題のないときは、私たちの心はいとも簡単に喜ぶことができます。しかし、そのよいことが取り上げられてしまったり、何か問題が起こってくると、とたんに喜べなくなります。

喜びは主ご自身

冒頭のみことばでパウロは、「いつも主すすにあって喜びなさい。」と勧めています。よいことがあったときだけでなく、悪いことが起こったときも、「いつも」喜ぶことができる理由は、「主すすにあって」というキーワードにあると教えられます。それは喜びの原因が、お天気や、人間関係や、自分の成績や実績など、私たちの外側にあるものではなく、私たちのうちにおられる「主ご自身」にあるということです。

聖書には「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハネ15：13)」とあります。「私のいのちを救うために、身代わりとなって死んでくださるほどに私を愛してくださったお方が、私のうちにいてくださる」と知り、このお方との親しい交わりの中に生きられることは、なんという喜びでしょうか。そして、このお方によって永遠のいのちが与えられていることが、救われた者の力であり希望です。死の恐れは完全に消え去りました。主ご自身が私たちの喜びです。

寛容な心は喜びから

ところでパウロは、いつも喜ぶことの具体的な勧めとして、「あなたがたの寛容な心かんようが、すべての人に知られるようにしなさい。主は近いのです。」と勧めました。「寛容」と

いうのは、心が広く、ほかの人の意見を受け入れたり、ほかの人の失敗を許すことです。私たちの日常生活において、ささいなことであるいは深刻なことで、人と争い、ゆずらない、赦さないということがあるのではないのでしょうか。どうしたら寛容になれるのでしょうか。

パウロが言いたいことは、心に喜びや平安があるので寛容になることができるということです。寛容は、私たちが喜んで生きている中で、主が結んでくださる実みです。そして、私たちがすべての人に寛容でなければならないのは、「主は近い」からです。世の終わりに主が戻ってこられたとき、私たちが赦していない人がいたら、主は悲しまれることでしょう。主はいつも私たちのすぐ近くにおられて、私たちがみこころに従おうとすると、必ず助けてくださるお方です。

いつも主すすにあって喜びなさい

ですから、私たちはいつも主すすにあって喜びましょう。良いことも悪いことも、どんな小さなことにも感謝しましょう。

「ああ、今主が働いておられる。主は私を愛してくださっておられるので、理由はわからないけど、私にとって一番よいことをしてくださったのだ。主よ、感謝します。」と告白することを、毎日かさかさ積み重ねていきましょう。いつも喜んでいることが私たちの生きる原動力です。(鈴木千史)

キャンプ準備感謝



先週、リトリートハウスで、キャンプの準備がご奉仕によって行われました。奉仕者は、田んぼでゲームができるように草を刈り、焚き火の薪を割り、少人数用の新しい焚き火台を試していました。今週のキャンプが主のご臨在を知るときとなりますように、祝福をお祈りください。

